

総合学術博物館運営委員会 議事要旨

日 時： 平成31年3月6日（水） 10：30～11：40

場 所： 大阪大学会館 2階会議室

出席者： 永田委員長（館長）、尾上（図）、橋爪（社会学創・博）、上田（社会学創・博）、高橋（社会学創・博）、豊田（社会学創・博）、宮久保（社会学創・博）、伊東（文）、河森（人）、竹中（法）、ドンゼ（経）、水谷（理）、橋本（薬）、中谷（工）、杉山（基）、山下（言）、河村（国）、前田（情）、倉橋（生）、松尾（高）、藪田（微）、長尾（産）、疋田（蛋）、石田（社）、藤岡（レ）、阿部（サ）、佐藤（全）

欠席者： 祖父江（医）、村上（歯）、塚本（接）

陪席者： 横田（社会学創・博）、伊藤（博）、徳野、林田、垣渕、花岡、古小路（事務（社会学創課））

議事に先立ち、永田委員長から全委員30名のうち27名の出席により、運営委員会が成立した旨開催の挨拶があった。

【協議事項】

1. 平成31年度招へい教員の受入れについて （資料1）
永田委員長から、配付資料に基づき、招へい教員の受入について説明があり、6名の受入及び招へい教授、招へい准教授の称号付与について承認された。
2. 総合学術博物館兼任教員について （資料2-1、2-2）
永田委員長及び永田委員長の指名により事務から、配付資料に基づき、「総合学術博物館兼任教員に関する申し合わせ」の一部改正案の説明があり、承認された。
次いで、永田委員長から、平成31年度の兼任教員について、配付資料の名簿のとおり委嘱したいとの説明があり、承認された。なお、生命機能研究科においては、兼任教員の任期が単年度と設定されている都合上、1年の任期となっているとの補足説明があった。
3. 大阪大学総合学術博物館規程の改正について （資料3-1、3-2）
永田委員長から、配付資料に基づき、「大阪大学総合学術博物館規程」の改正案

について説明があり、承認された。

なお、次回の運営委員会（6月初旬開催予定）にて次期館長選考を行う予定であるとの報告があった。

【報告事項】

1. 総合学術博物館運営委員会委員の交代について (資料4)
永田委員長から、配付資料に基づき、平成30年度末に退職される4号委員について、現在後任委員の選出を依頼している旨の報告があった。
2. 総合学術博物館 待兼山修学館来館者数について (資料5)
永田委員長から、配付資料に基づき、平成30年度2月末時点での入館者数について報告があった。なお、6月から9月の入館者数が地震、集中豪雨、台風等災害の発生により特に減っていると考えられる旨の説明があった。
3. 大阪北部地震や台風21号による被害等について (資料6)
永田委員長の指名により事務から、配付資料に基づき、大阪北部地震、台風21号による総合学術博物館待兼山修学館の被災状況について報告があった。
4. 計画評価オフィスによる評価対象組織の見直しについて (資料7)
永田委員長から、配付資料に基づき、平成30年度以降、総合学術博物館が計画評価オフィスによる評価対象組織外となっていること等、部局評価制度の見直しについて報告があった。
5. 総合学術博物館研究員について (資料8)
永田委員長から、配付資料に基づき、平成31年度の総合学術博物館研究員の称号付与対象者1名について説明があり、昨年度同様に活動願う旨の報告があった。
6. ミュージアムアシスタントについて (資料9)
永田委員長の指名により上田委員から、配付資料に基づき、平成29年度から導入した本学学生によるミュージアムアシスタントについて、現状の報告があり、現在新規募集を行っている旨の説明があった。

7. 平成31年度以降の特別展及び企画展について (資料10)

永田委員長の指名により橋爪委員から、配付資料に基づき、平成31年度以降に開催を予定している展覧会等について報告があり、各部局においても科研費等を含むアウトリーチ活動の一環として待兼山修学館の展示スペース(3階多目的ルーム)を活用した展示等の希望があれば、相談願いたい旨の発言があった。

8. 平成30年度の特別展について (資料11)

永田委員長から、配付資料に基づき、今年度で開催された「第11回特別展」、「第12回特別展」について報告があった。

9. 各種イベントについて (資料12)

永田委員長の指名により上田委員、橋爪委員から、配付資料に基づき、総合学術博物館で実施した平成31年度の事業について、それぞれ報告があった。

以上